証券コード：9059

KANDA HOLDINGS

第106期中間報告書

2018年4月1日～2018年9月30日

カンダホールディングス

私達は、お客様に満足されるサービスを提供し、お客様と共に繁栄します。

株主の皆様へ

代表取締役社長
勝又　一俊

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、ここに当社グループの2019年3月期（2018年4月1日から2019年3月31日まで）の第２四半期決算を行いましたので、株主の皆様に事業の概況をご報告申し上げます。

●第2四半期の業績について

当第２四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用状況が緩やかに回復しているものの、米国の経済政策等の動向や一部地域における地政学的リスク等により、景気の先行きは引き続き不透明な状況で推移しております。

物流業界におきましては、取扱量の減少が継続し、ドライバー等人手不足の影響や燃料価格上昇など、取り巻く経営環境は依然として厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは、国内部門においては、主力業務であります物流センター業務代行、流通加工業務に注力し新規顧客の獲得に向け努力してまいりました。また、引き続き全ての不採算の営業所等を黒字化すべく「業績改善運動」に全社的に取り組んでまいりました。2018年４月には、通販業者様の物流センター業務の受託増加を受け株式会社ロジメックを設立いたしました。

国際部門においては、株式会社ペガサスグローバルエクスプレスとニュースターライン株式会社を核として業務拡大に努めてまいりました。

以上の結果、当第２四半期連結累計期間の業績は、引き続き国内部門、国際部門共に堅調に業務受託し、営業収益は214億11百万円（前年同四半期比5.6％増）となりました。利益面では、2018年３月に竣工した加須豊野台物流センターの立ち上げ・近隣拠点再編に伴う費用等が膨らんだこと、全事業用車両へのドライブレコーダー設置、燃料費の増加等により、営業利益は７億74百万円（前年同四半期比25.6％減）、経常利益は７億77百万円（前年同四半期比23.9％減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は４億72百万円（前年同四半期比22.4％減）となりました。

●中間配当について

中間配当につきましては、先にご案内のとおり、１株あたり12円とさせていただきます。

●当期の見通しについて

2019年３月期決算まで第３四半期以降の景気動向は、引き続き不透明な状況が続くものと予想されますが、当社グループは、経営戦略に基づき積極的に新規業務を獲得し、収益・業容の拡大を図ると共に、引き続き「業績改善運動」を展開してまいります。

通期の業績見通しにつきましては、第２四半期連結累計期間の業績が計画を下回ったため、次のとおり下方修正した通期連結業績予想を2018年10月31日に公表いたしました。

連結営業収益は425億円（前期比3.8％増）、連結営業利益は16億20百万円（前期比11.6％減）、連結経常利益は16億円（前期比11.7％減）、親会社株主に帰属する当期純利益は９億30百万円（前期比12.8％減）を予想しております。

株主の皆様におかれましては、何卒今後とも変わらぬご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

Topics

新本社ビル建設

現在、当社発祥の地であります東京都千代田区神田三崎町に本社ビルを建設しています。

東日本大震災の翌年（2012年）に耐震性能の劣化で解体した旧本社ビルの跡地に、営業および事務の効率化、そして喫緊の課題となっている人材採用面を考慮して、今期本社ビルを建設することにいたしました。

新本社ビルは、窓から直接入る光を適度に遮る外装を壁面に施し、熱交換や照明制御など高効率設備と自然な換気を積極的に取り入れ、屋上や壁面の緑化と合わせて、環境に特に配慮した設計となっています。千代田区の低炭素建築物助成制度に適合（CO_2削減率35％以上達成）し、「特別優良環境建築」の評価を受けています。

【建築概要】

敷地面積	499.38㎡
延床面積	2,157.61㎡
階数・構造	地上８階・RC免震構造
竣工予定	2019年３月

本社ビル外観イメージ

連結財務ハイライト

営業収益

経常利益

親会社株主に帰属する当期純利益

総資産／自己資本比率

連結財務諸表

中間連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前　期 2018年3月31日現在	当第２四半期 2018年9月30日現在
資産の部		
流動資産	13,583	13,156
現金及び預金	3,244	3,269
受託現金	3,094	2,654
受取手形及び営業未収金	4,963	5,248
商品	42	40
貯蔵品	25	26
リース投資資産	1,579	1,453
その他	644	470
貸倒引当金	△12	△8
固定資産	25,801	26,053
有形固定資産	21,960	22,074
建物及び構築物（純額）	9,005	8,752
土地	10,052	10,053
その他（純額）	2,902	3,267
無形固定資産	966	937
投資その他の資産	2,873	3,041
資産合計	39,384	39,210

	前　期 2018年3月31日現在	当第２四半期 2018年9月30日現在
負債の部		
流動負債	12,232	12,870
支払手形及び営業未払金	3,019	2,915
短期借入金	3,303	4,425
未払法人税等	324	305
預り金	3,213	2,780
賞与引当金	238	292
その他	2,134	2,149
固定負債	10,674	9,448
長期借入金	6,387	5,300
リース債務	1,784	1,589
役員退職慰労引当金	260	274
退職給付に係る負債	839	856
資産除去債務	35	35
その他	1,367	1,391
負債合計	22,906	22,318
純資産の部		
株主資本	16,050	16,393
その他の包括利益累計額	377	443
非支配株主持分	50	54
純資産合計	16,477	16,891
負債純資産合計	39,384	39,210

中間連結損益計算書

（単位：百万円）

	前第２四半期 2017年4月 1日から 2017年9月30日まで	当第２四半期 2018年4月 1日から 2018年9月30日まで
営業収益	20,277	21,411
営業原価	18,256	19,556
営業総利益	2,021	1,854
販売費及び一般管理費	979	1,079
営業利益	1,041	774
営業外収益	46	70
営業外費用	66	67
経常利益	1,020	777
特別利益	20	56
特別損失	0	3
税金等調整前四半期純利益	1,041	830
法人税等	431	357
四半期純利益	609	472
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	609	472

中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第２四半期 2017年4月 1日から 2017年9月30日まで	当第２四半期 2018年4月 1日から 2018年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,413	1,293
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,832	△ 918
財務活動によるキャッシュ・フロー	368	△ 348
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	△ 2
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 50	24
現金及び現金同等物の期首残高	3,455	3,239
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	195	–
合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	8	–
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,608	3,264

セグメント情報

株式の状況

（2018年9月30日現在）

●発行可能株式総数	38,000,000株
●発行済株式の総数	11,654,360株
●株　主　数	3,905名

●大　株　主

株　主　名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社原島不動産	3,945	36.65
カンダ従業員持株会	502	4.67
株式会社三井住友銀行	409	3.80
原島　藤壽	349	3.24
株式会社原島本店	348	3.23
カンダ共栄会	326	3.03
原島　望泰	322	2.99
高橋　彰子	223	2.07
三菱ふそうトラック・バス株式会社	133	1.23
東京日野自動車株式会社	122	1.13

（注）1. 上記のほか、当社所有の自己株式891千株があります。
2. 持株比率は自己株式を控除して算出しております。

会社概要

（2018年9月30日現在）

会社概要

商号	カンダホールディングス株式会社
本店所在地	東京都千代田区東神田三丁目1番13号
本社事務所	東京都北区浮間四丁目22番1号
創業	1943年11月
資本金	17億7,278万4,000円
従業員	連結　2,331名

役　員

代表取締役社長	勝又一俊
代表取締役専務	原島藤壽
常務取締役	吉田　稔
常務取締役	山嵜　唯
取締役相談役	原島望泰
取締役	加藤俊彦
取締役	中田信哉
常勤監査役	菅原洋利
監査役	真下芳隆
監査役	太子堂厚子

（注）1. 取締役の加藤俊彦氏および中田信哉氏は、社外取締役であります。
2. 監査役の真下芳隆氏および太子堂厚子氏は、社外監査役であります。

（注）株式数比率・株主数比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日～翌年3月31日
剰余金の配当基準日	毎年3月31日 （中間配当を行う場合は9月30日）
定時株主総会	毎年6月下旬
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 （特別口座の場合）
郵便物送付先	お取引の証券会社等になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行　証券代行部
電話お問い合わせ先		フリーダイヤル　0120-288-324 （土・日・祝日を除く 9：00～17：00）
各種手続お取扱店 （住所変更、株主配当金受取り方法の変更等）		みずほ証券 本店および全国各支店 プラネットブース（みずほ銀行内の店舗） みずほ信託銀行 本店および全国各支店 ※トラストラウンジではお取り扱いできませんのでご了承ください。
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行　本店および全国各支店 みずほ銀行　本店および全国各支店 （みずほ証券では取次のみとなります）	
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。

公告方法　電子公告（http://www.kanda-web.co.jp）
ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

○配当金計算書について
租税特別措置法により、株主様に支払配当金額や源泉徴収税額等を記載した支払通知書を通知することとなっています。つきましては、支払通知書の法定要件を満たした配当金計算書を同封しておりますので、確定申告の添付書類としてご使用ください。
なお、配当金を株式数比例配分方式によりお受け取りの場合、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われますので、確定申告の添付書類としてご使用いただける支払通知書につきましては、お取引の証券会社等へご確認ください。

株主優待のお知らせ

当社は、株主の皆様のご支援にお応えするために、下記のとおり株主優待をご用意しております。

《優待対象》
毎年3月31日現在の当社株主名簿に記載された100株以上保有の株主様に対し、年に1回贈呈

《優待内容》
- 保有株式100株以上500株未満　1,000円の図書カード　1枚
- 保有株式500株以上1,000株未満　1,000円の図書カード　2枚
- 保有株式1,000株以上2,000株未満　1,000円の図書カード　3枚
- 保有株式2,000株以上3,000株未満　1,000円の図書カード　4枚
- 保有株式3,000株以上　1,000円の図書カード　5枚

《贈呈時期》
毎年6月の定時株主総会終了後に発送

単元未満株式（100株未満）をお持ちの株主様へ

単元未満株式ご所有の株主様へは単元株（100株）への買増が可能となっております。なお、従来どおり単元未満株の買取（当社へ売却）も行っております。
特別口座に単元未満株式をお持ちの株主様は株主名簿管理人（みずほ信託銀行）へお問い合わせください。証券会社等の口座に単元未満株式をお持ちの株主様はお取引証券会社等へお問い合わせください。

21世紀の総合物流企業
カンダホールディングス
東京都北区浮間四丁目22番1号　TEL 03-6327-1811

UD FONT

FSC www.fsc.org ミックス 責任ある木質資源を使用した紙 FSC® C013080

VEGETABLE OIL INK